

合計 五十点	12点	3
	(二)	(一)
	十点	二点
	<p>②</p> <p>言葉の中には、本来の意味とは反対になるような使い方や、本来の意味とは別の意味が多数派になっているような使い方が広まっているものがあることがわかる。</p> <p>用法に変化が起きている言葉を使うときは、誤解を招いたり、うまく伝わらなかつたりすることもあると思う。よって、私は、自分の伝えたいことが正しく相手に伝わるように言葉を付け足し、文脈からわかるようにすることを意識したい。また、相手がどのように理解しているのかを意識して、相手に応じたわかりやすい伝え方も心がけたい。</p> <p style="text-align: right;">(二百三十七字)</p>	<p>240 200 100</p>
	<p>* 自分の考えをまとめ、的確に伝わるように適切に書きあらわす力をみる問題である。以下のような観点に基づいて採点されたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 用法に変化が起きている言葉を使うときに、どのようなことを意識したらよいかについて、自分の考えを明確に書きあらわしているか。 ・ 二段落構成で書き、第一段落には【資料2】から読み取れることを書き、第二段落には、第一段落で書いたことをもとに、用法に変化が起きている言葉を使うときに、どのようなことを意識したらよいかについて、自分の考えを相手に的確に伝わるように論理的に書きあらわしているか。 	<p>* 出題の趣旨に合っていればよい。</p> <p>* 字数の不足・超過については、二十字以内の場合は一点を減じる。二十字を超える場合は二点を減じる。</p> <p>* 表現に関する誤り(文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等)、表記に関する誤り(文字、仮名遣い、句読点、符号の使い方、原稿用紙の使い方等)が二か所あるものは一点を減じる。三か所以上あるものは二点を減じる。</p>